



2023年12月11日

各 位

会 社 名 株式会社フライングガーデン  
代 表 者 名 代表取締役社長 野 沢 卓 史  
(スタンダード・コード 3317)  
問 合 せ 先 常務取締役 片 柳 紀 之  
営業支援本部長  
(TEL: 0285-30-4129)

### 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、2023年12月11日開催の取締役会において、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について、当社の現状を評価・分析し、改善に向けた方針を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 現状評価

当社は、過去5期において、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けながらも営業利益、経常利益、当期純利益において黒字を確保しながら、ROE（自己資本利益率）も助成金収入の影響はあるものの5期平均で10%を超えており、直近決算期末のPBR（株価純資産倍率）も1.07倍と1倍を超えております。

当社の資本コストは現状5～6%前後と認識しており、現在のところROEも資本コストを上回って推移しておりますが、さらなる収益性の向上とPBRの改善を目指してまいります。

	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
	2019/3月期	2020/3月期	2021/3月期	2022/3月期	2023/3月期
売上高（千円）	7,321,877	7,031,646	5,993,287	6,490,932	7,236,082
経常利益（千円）	327,881	144,920	292,632	632,966	571,686
当期純利益（千円）	275,701	91,841	111,718	345,027	291,722
売上高対経常利益率	4.48%	2.06%	4.88%	9.75%	7.90%
ROE（自己資本利益率）	14.55%	4.73%	5.51%	14.73%	11.26%
PBR（株価純資産倍率）	1.23	0.98	1.14	1.04	1.07
一株当たり純資産（円）	1,310.78	1,344.33	1,401.63	1,620.36	1,792.21
期末株価（円）	1,612	1,319	1,596	1,682	1,919
一株当たり配当金（円）	30	20	20	30	25

## 2. 取り組みを強化する内容

### (1) 成長戦略と収益性の向上

- ① 売上高 100 億円かつ経常利益率 6%以上を早期達成するために、每期新規出店 1~2 店舗を継続する。生産性の向上は、当面はキッチンを中心に機械化を進める。
- ② 過去 5 年間の ROE が 4.73%から 14.73%と幅があるが、恒常的に 8%以上を維持できる事業構造の構築を目指す。
- ③ M&A も含めて、新業態開発に努める。

### (2) 安定的な株主還元

- ① 当社は、配当の基本方針として、財務体質の強化と将来事業展開に必要な内部留保の充実を勘案し、安定的かつ継続的に配当を実施するとし、株式公開以来、1 株に対し 20 円以上の配当を継続してきたがさらなる増配を目指す。

### (3) IR への取り組み

- ① 投資家向けの説明会等の機会を増やす。定例的な年 2 回の投資家説明会に加え、1on1 ミーティング、スモールミーティングを実施する。
- ② IR サイトの見直し、SNS の活用により、積極的にタイムリーな情報開示に努める。

以 上